

第一礼拝次第

説教:神田英輔師



前奏		
頌栄	540	会衆
主の祈り		〃
プレイズ	「永遠にあなたと」 「目を上げよ」	〃
聖書朗読	歴代誌下7:14	司会
祈禱	(旧約聖書p637)	
賛美	新生14	会衆
説教	「あなたこそ地をいやす鍵」	牧師
祈禱		
賛美	新生300	会衆
聖餐式	#	
献金		
報告		司会
頌栄	新生672b	会衆
祝禱		牧師



第二礼拝次第 (19:00)

説教:渡真利彦文牧師

聖書:ヨハネ1:1-4(新約聖書p163)

説教「ことばは命」

プレイズ:「鹿のように」

「叫べ全地よ」



ファミリー礼拝 (9:00)

説教:渡真利彦文牧師

聖書:Ⅱコリント2:14-3:6

メッセージ:「資格はだれに」

<巻頭言>

「北東アジア和解フォーラムに参加して」

牧師 渡真利彦文

5月30日から4日間、北東アジア和解フォーラム出席のため京都に赴きました。同志社びわこリトリートセンターが会場で、自然に恵まれた環境です。参加者は中国、韓国、台湾、香港、日本、そしてアメリカから約90人。アメリカのデューク大学の呼びかけにより委員会が立ち上がり、今年で5回目の開催でした。その内容は、北東アジア諸国が直面している社会問題や教会の持っている課題を話し合うことです。しかし、同時に私たちの霊性、人間関係が取り扱われ、癒される体験をしました。

さらに自然に触れることで、身体も心もリフレッシュしました。会場近くでは時折、猪や猿や鹿などの野生動物の姿を見かけるそうです。施設では、利用者が自然の中で心安らかに過ごせる施設として、野生動物が生息していることに留意してくださいと呼びかけます。例えば、野生動物を見かけた場合、落ち着いて静かにその場から離れるようにする、ことなどです。また野生動物が施設利用者に危害を加える事態を生じさせないためにも、「絶対に動物に餌を与えない」「食べ物を屋外に放置しない」ようにとお願いがありました。

まさに人間社会においても自然界においても「和解」が必要であり、相手の立ち場に立って考えることの大切さを示されました。